

2025 年 9 月 6 日 第 1 版

## 研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 病理学教室

### 記

<b>研究の名称</b>	胆道癌・膵癌および唾液腺癌における脂質含有癌関連線維芽細胞の機能解析
<b>対象</b>	2015 年 1 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までの期間に胆道癌・膵癌および唾液腺癌に対し切除手術を受けた患者さんの既存の HE 標本およびパラフィンブロックを研究に利用いたします。本学では、220 例（胆道癌 70 人、膵臓癌 100 人、唾液腺癌 50 人）を予定しています。
<b>研究期間</b>	研究実施許可日（2025 年 10 月 2 日） ～ 2030 年 8 月 31 日
<b>試料・情報の利用 目的及び利用方法</b>	<p>利用目的：癌の浸潤や転移には癌細胞のみでなく、癌細胞周囲に存在する癌関連線維芽細胞（cancer-associated fibroblasts: CAFs）や炎症細胞などからなる腫瘍微小環境が重要な働きをしていることが知られています。CAFs には様々な種類が報告されていますが、最近、細胞内に脂質が豊富に存在する脂質含有 CAFs の存在が報告されました。脂質含有 CAFs が脂質を産生し、脂質を癌細胞に受け渡し、癌細胞がそれらの脂質をエネルギー源として効率的に利用し、癌細胞の増殖に繋がっているのではないかと推定されています。胆道癌・膵癌および唾液腺癌における脂質含有 CAFs の存在やその役割については不明です。</p> <p>本研究課題では、胆道癌・膵癌および唾液腺癌組織において脂質含有 CAFs が存在するかどうかを脂質関連タンパクであるアディポフィ</p>



ご自身の既存のHE標本およびパラフィンブロックを研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

#### 問い合わせ窓口

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 病理学

担当者 石田 光明

連絡先 072-683-1221（代） 内線 54021

# 研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿  
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学  
研究責任者 石田 光明 殿

研究の名称	胆道癌・膵癌および唾液腺癌における脂質含有癌関連線維芽細胞の機能解析
-------	------------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）